

マルチボディ分離チュートリアル

マルチボディ分離_チュートリアル.zip



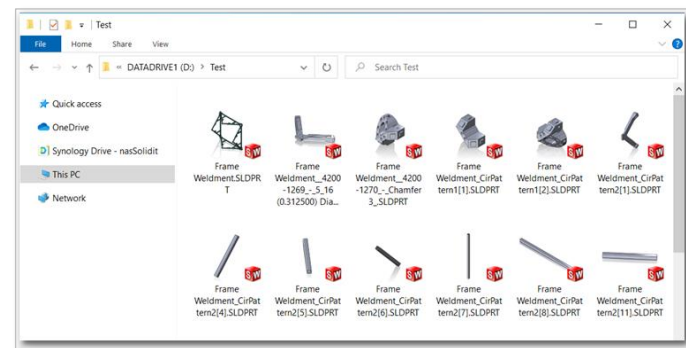
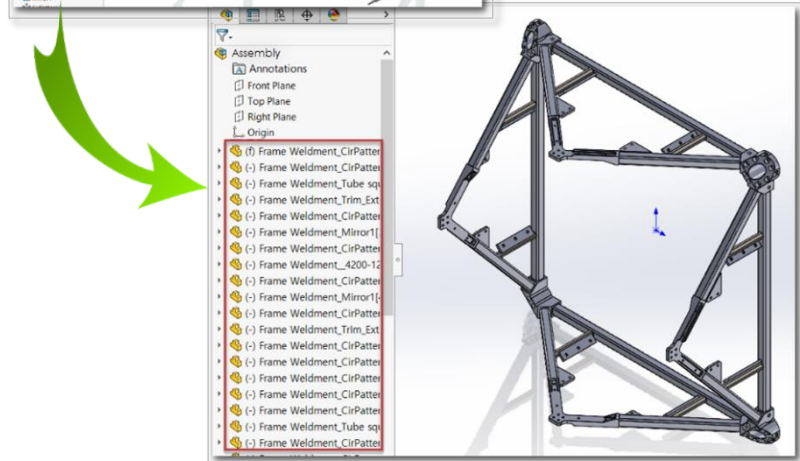
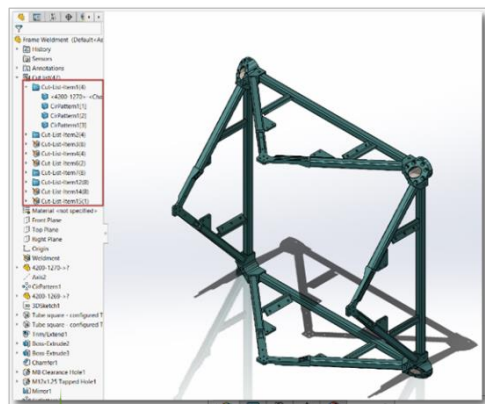
主な機能

- 部品のボディを一括で個別部品化
- アセンブリの自動作成機能
- カットリストのボディを一括部品化

業務効果

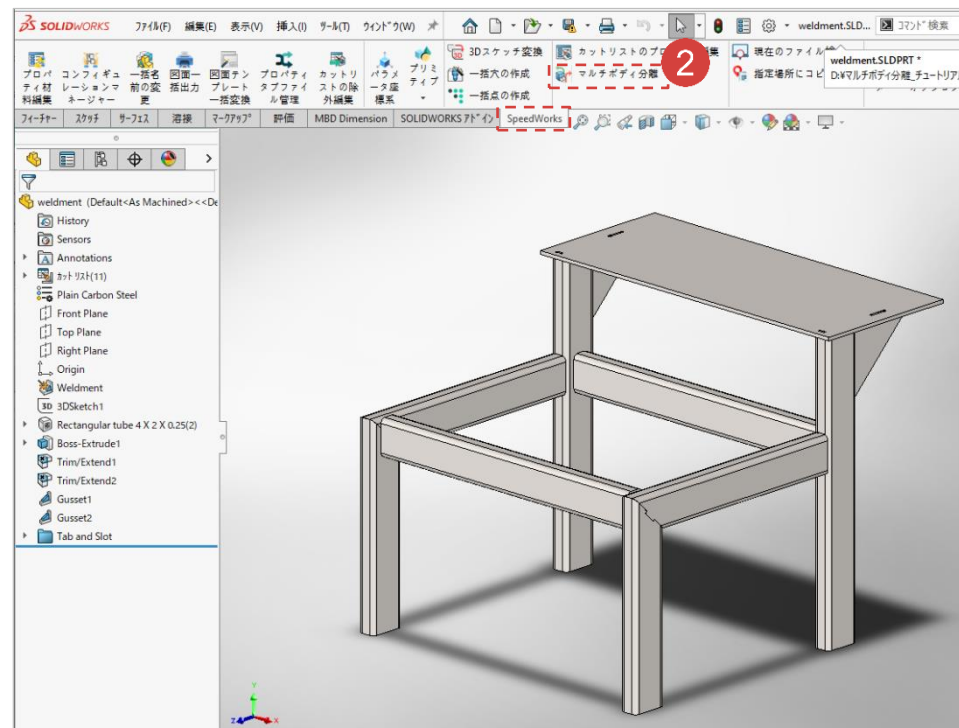
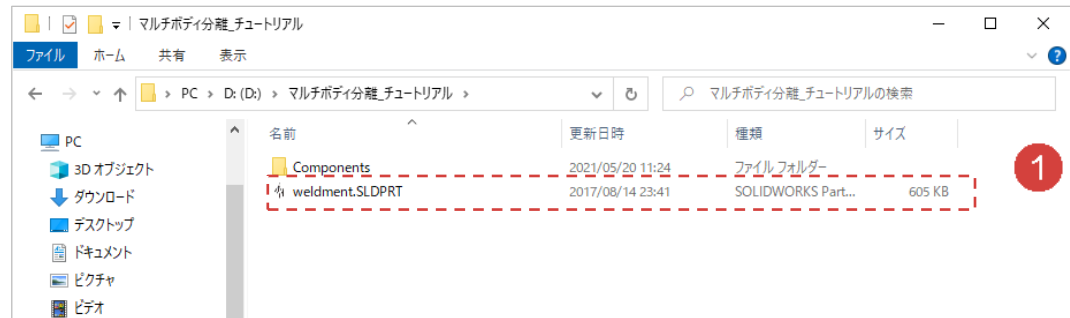
- ボディを個別部品化するための繰り返し作業の時間が減る
- 部品モデルと同じ配置でアセンブリファイルを作成するため、活用性が高い

🎯 レッスン目標：レッスンを真似しながらマルチボディ分離の使用法を学ぶ



① 題のファイル中weldment.SLDPRTを実行します。

② SpeedWorks]タブ-[マルチボディ分離] ボタンを押してツールを実行します。

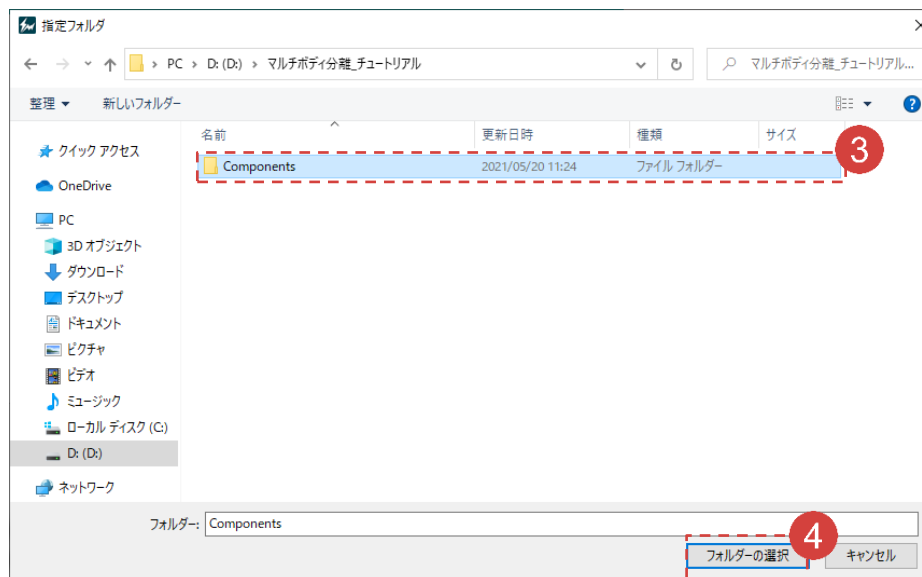


※例題ファイルは、SpeedWorksホームページのお客様サポート
 >資料室 (<http://www.speedworks.info>) でダウンロードできます。

マルチボディ分離_保存場所の指定

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- 1 [指定フォルダに保存]をチェックします。
- 2 [...] ボタンをクリックします。
- 3 提供する圧縮ファイルを展開した際に作成される Components フォルダーを選択します。
- 4 [フォルダ選択] をクリックしてフォルダを指定します。



1 [現在のファイルと同一パスに保存] を選択すると同一のパスに保存されます。実務では既存ファイルと区別するために空フォルダのパスを指定することをお勧めします。

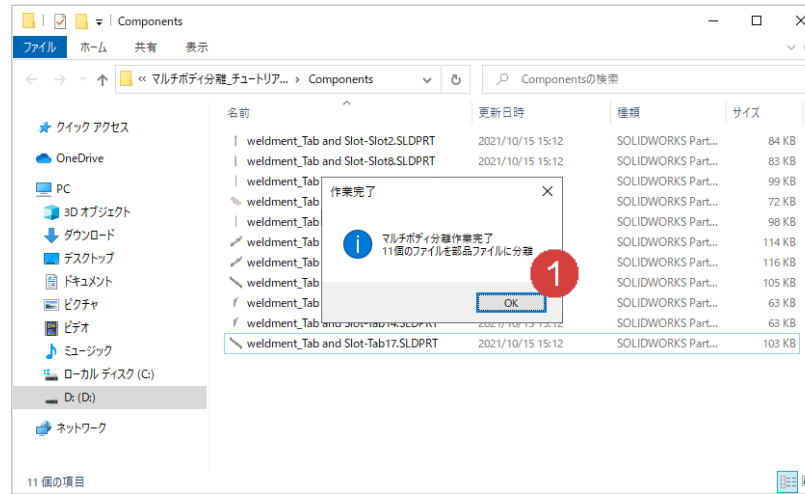
1 [アセンブリファイル作成] をチェックします。

2 [適用] ボタンをクリックします。

1 作業が行われる間に進行状況と進行率を次のように確認することができます。



- 1 作業が完了すると、指定したフォルダーが開かれ、ウィンドウが現れます。— [OK] ボタンをクリックして終了します。



- 1 作業が完了するとSOLIDWORKSパネルにマルチボディ分離の結果で作成された新規アセンブリファイルが作成されます。作成された新規アセンブリファイルは自動で保存されないの、保存したい場合は、直接保存してください。

